

「朝セリ」の実施と地元消費者をターゲットにした魚の地産地消プロジェクト

「石川の朝とれもん」プロジェクト事務局

〒920-8691 石川県金沢市西念4丁目7番1号
☎076-223-1382 <http://www.asatoremon.jp/>

このプロジェクトは、地元で朝獲れたばかりの新鮮な魚を当日中に流通し、地元での普及を目指す取組です。これまで、地元の朝獲れ鮮魚は翌日深夜のセリまで冷蔵され、セリを通った魚は県外に流出していたため、保管に電力を消費し、遠距離輸送分のCO₂が発生していました。当プロジェクトでは、保管することなく当日中に流通可能なシステムを創り、地産地消による周辺地域への流通を行うことでの環境負荷の軽減を目指しています。

事務局コメント

CO₂削減に貢献している点や、魚の鮮度を活かし、無駄な電力や輸送ガソリン等に視点を広げて工夫する独自性に感動しました。

受賞者コメント

「朝セリ」という流通システムにより、無理なく環境配慮を実現できることについて、環境への貢献と独自性が認められ受賞に至りました。この評価とこれからの期待に応えられるよう当活動を継続していきます。

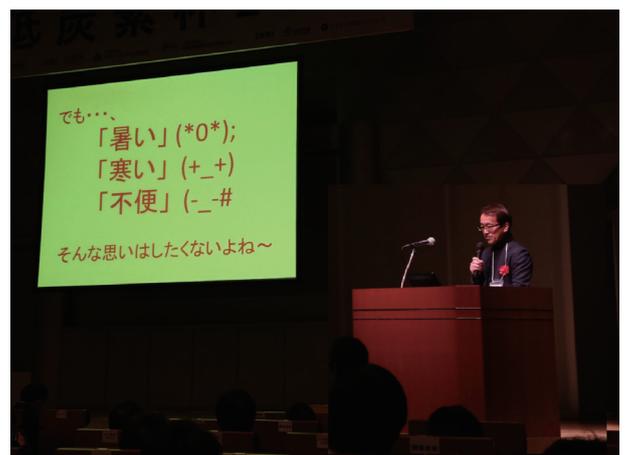


省エネで街を元気に！ 『次世代郊外まちづくり 家庭の省エネプロジェクト』

次世代郊外まちづくり スマートコミュニティ推進部会

〒150-8511 東京都渋谷区桜丘町31-2 東急桜丘町ビル
<http://jisedaikogai.jp/>

『次世代郊外まちづくり』のモデル地区である、たまプラーザ駅北側地区を中心に、『スマートコミュニティ推進部会』と地域住民・事業者との連携によって推進する、省エネ・CO₂削減プロジェクト。住民の省エネ活動のために、電気とガスの使用量を同時にウェブ上で「見える化」。省エネ達成で、駅周辺で使える地域通貨を提供する、狭域でのエネルギーマネジメントの社会実験として、他に類を見ない参加者数を集めた取組みです。



市民がつないで25年！地球のために出来ること くまモンも参加！アースウィークくまもと活動

アースウィークくまもと実行委員会

〒862-0973 熊本県熊本市中央区大江本町6-24 NPO 法人環境ネットワークくまもと
☎096-362-3776 <http://earthweek.jp>

1990年から市民の自発的運動として、4月22日の「アースディ（地球のために行動する日）」前後の1週間を「アースウィークくまもと」とし、例年、12月位から約30を超える団体・グループや個人によって「実行委員会」を構成し、全体統一テーマや合同企画等を協議し、25年間毎年継続実施しています。企画の一つ「ノーマイカーデーパレード」は、2008年から熊本県との共催事業まで発展しています。



飯梨川下流域の自然再生を持続する河川敷牧草栽培と CO₂ 排出削減の事業

飯梨川再生ネット

〒692-0011 島根県安来市安来町1565番地
☎0854-22-1233

飯梨川上流のダム建設で下流域で水量が減り、河川敷面積が増大しました。ここに竹・木・雑草が密生し、川面も見えず堤防が大型ゴミの捨て場になっていました。これを官・民・業の協働実践で伐採除去しました。この再生を維持するために河川敷牧草栽培を実施し、8年が過ぎました。いま栽培面積は22ha、年130トンの収穫で畜産農家を励ましているとともに、輸入牧草を削減できた分の、運搬外航船のCO₂ 排出削減は年12トンとなっています。



大切な食べ物を必要としている人に届けます

コープフードバンク

〒981-3304 宮城県黒川郡富谷町ひより台 2-1-8
☎022-779-1556 <http://www.miyagi.coop/support/foodbank/>

まだ食べられる食品を捨てずに生かし、食品等企業と支援を必要としている人たちの「橋渡し」をする活動です。企業などで作られた食品は、流通業界の商習慣として、賞味期限より前の時期に販売期限があり、それを過ぎると納入や返品ができなくなります。また、外箱が破れたりしたものも同様です。それらの食品は、品質には何も問題がないのに、やむなく廃棄されています。その食品を支援を必要としている人に提供し有効活用します。



うどんまるごと循環プロジェクト

うどんまるごと循環コンソーシアム

〒761-1406 香川県高松市香南町西庄 941-5
☎087-879-7911 <http://udon0510.jp/>

当団体は 2012 年 1 月に設立され、NPO、企業、自治体等と協働してプロジェクトをスタートさせました。廃棄うどんからバイオガスなど再生可能エネルギー、残りカスから液肥を生成・活用し、温暖化防止に役立て、地域循環モデルを構築してきました。本年 7 月にはうどん液肥で育てた小麦を使って市民参画によりうどん作りを行い、プロジェクトが一応の完成をみました。また、小中学生を対象とした環境学習を展開しています。



第四回遠州バザール 地元・遠州の「衣食住」で、地産地商！ 「家族の笑顔に Love & Thank you」

遠州バザール実行委員会

〒434-0041 静岡県浜松市浜北区平口5584-12
☎053-585-1000 <http://enshubazaar.com>

地元（静岡県・愛知県東部）の「衣・食・住」に関わる中小企業、商店、店舗、約200社が異業種という垣根を越えて連携する地産地消イベントです。東日本大震災をきっかけに、人と人とのつながり、資源とのつながり、環境とのつながりを強く意識するようになった有志達が地元産の素材とモノ作りを発信します。販売以外にも復興支援活動として「女川町さま祭り」と、地元の木材を使用した子供たち向けのモノ作り体験も行います。



電車でゴルフ！

東武沿線ゴルフ場連絡会

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目7番地11号
☎03-5410-1601 <http://www.tobu.co.jp/golf/>

2010年より、「電車でゴルフ！」72days オープンコンペをはじめ、「電車でゴルフ！」エコポイントラリーと銘打ち、電車利用のゴルファーのみが参加できる企画を16ゴルフ場で毎年実施しています。

